

資料9 - 1 各国における外国人労働者の受入れ状況

	労働することを目的として入国することが可能な者		労働以外の目的で入国するが労働することも可能な者	労働することができない者	不法滞在者数(推計)(千人)	退去強制対象者数(人)	外国人労働者総計(千人)(X)	労働力人口(千人)(Y)	外国人の労働力人口に占める割合(千人)(= X/Y)
	職種の制限の範囲内で就労できる区分	職種の制限なく労働できる区分	限定された形態で労働をすることができる区分(限定の範囲)						
	人数(ストック)千人	人数(ストック)千人	人数(ストック)千人						
日本	専門的・技術的分野の各職種	定住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等(ただし全員が労働を目的としているものではない)	技能実習生(59職種に限定)、ワーキングホリデー、留学生(週28時間以内)や家族滞在のアルバイト等	いわゆる単純労働者(閣議決定による政府方針として明示)	232 (2000年)	51,459 (2000年)	709 (2000年)	67,760 (2000年)	1.0%
	155(2000年)	233(2000年)	89(2000年)						
ドイツ	専門労働者、IT技術者、介護スタッフ、請負契約労働者(建設業)、季節労働者、ゲスト労働者	労働権を得た者	留学生のアルバイト(年に90日以内)	左記以外の労働者	不明	31,500 (2000年) 国境での逮捕者数	3,545	39,905	8.9%
	895(フロー)	139(フロー)	不明						
フランス	なし	居住許可、労働許可を得た者	一時的労働許可(留学生のアルバイト、研修生を含む)	左記以外の労働者	不明	22,000 強制的に出国させた者の数	1,594	25,359 (1997年)	6.3%
	0	1,130	32(フロー)						
イギリス	労働許可(専門的・技術的分野の労働者)、季節農業労働者、家内労働者	EEA出身者、英国系外国人、永住者	留学生のアルバイト(週20時間以内)、家族滞在者、ワーキングホリデー、オペア	単純労働者(労働許可を発給されない労働者)	不明	6,490	1,107 (2000年)	29,194	3.8%
	81(フロー)	139(フロー)	183+(フロー)						
スイス	季節滞在許可取得者(農業、建設業、観光業)、通年滞在許可取得者、国境通勤許可取得者	永久滞在許可取得者	研修生、留学生のアルバイト等	左記以外の労働者	不明	10,000 入国が禁止された者の数	886 (2000年)	3,985 (2000年)	22.2%
	354(2000年)	532(2000年)	19+						
アメリカ	就労目的移民(卓越した能力の者、高度な能力を持つ専門家、熟練労働者、非熟練労働者、宗教者等、雇用創出者)滞在期限付き(看護師、専門家、一時的労働者、研修生、企業内転勤、貿易業者・投資家、エンターテイナー)	家族統合目的移民(配偶者、両親、子供)、多様化枠	留学生のアルバイト	左記以外の労働者	6,000	1,754,000	16,114	139,368	11.6%
	1,000(フロー)	547(フロー)	567(フロー)						
カナダ	熟練労働者、起業家・自営業者・投資家、滞在期限付き、住み込み介護者	ファミリークラス(配偶者、両親、祖父母、子供他)	留学生のアルバイト	1年以内の訓練で能力を修得できる職業に就く者	不明	8,311 難民申請不許可者 5,414人を含む。	2,839 (1996年)	15,721	18.1%
	193(フロー)	55(フロー)	96						
韓国	専門的・技術的分野の各滞留資格	なし	留学生のアルバイト(週20時間以内)、家族滞在者のアルバイト、産業研修生(製造業22業種に限定)	いわゆる単純労働者	235 (2001年)	10,301 (2001年)	324 (2001年)	21,950 (2000年)	1.5%
	25(2001年)	0	63(2001年)						
シンガポール	Rパス(非熟練分野)	Pパス、Qパス(専門的・技術的分野)	留学生、家族滞在者のアルバイト	左記以外の労働者	17 (2000年)	16,500 (2000年) 入管法違反で逮捕された者の数。	612 (2000年)	2095 (2000年)	29.2%
	450	80	不明						

特に注のない場合には、数字は全て1999年のもの。